

# 子宮頸がんワクチンを受けましょう

◎問い合わせ 健康推進課 ☎0561・37・5813

ヒトパピローマウイルス（HPV）は性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんを始め、肛門がん、膣がんなどのがんや尖圭コンジローマなど多くの病気の発生に関わっています。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。HPV感染症を防ぐ、ワクチン（HPVワクチン）は小学校6年～高校1年相当の女子を対象に、定期接種が行われています。



下記の対象年齢の人に対して子宮頸がんワクチンのご案内と予診票を6月中にご自宅に発送を予定しています。なお、町外の医療機関で接種を希望する人は健康推進課にて申請が必要となりますので、健康推進課までお越しください。実施医療機関については保健事業年間スケジュールにてご確認ください。

対象	生年月日
小学校6年生	平成22年4月2日～平成23年4月1日
高校1年生相当	平成18年4月2日～平成19年4月1日

## 子宮頸がんワクチンの接種を逃した人に接種の機会をご提供します

平成9年度生まれ～平成17年度生まれまでの女性の中に、小学校6年から高校1年頃に HPVワクチンの接種の機会を逃した人がいます。まだ接種を受けていない人に、HPVワクチンの接種の機会をご提供します。

### 接種の対象となる人

次の2つを満たす人

- 1.1997年4月2日～2006年4月1日生まれの人
- 2.過去に HPVワクチンの接種を合計3回受けていない人

※過去に接種したワクチンの情報（ワクチンの種類や接種時期）については、母子健康手帳や予防接種済証などをご確認ください。

### 接種期間

令和4年4月～令和7年3月の3年間

### 費用

無料

### 今後の案内

平成17年度生まれ（2005年4月2日～2006年4月1日）の女性に対して子宮頸がんワクチンのご案内と予診票を7月～8月頃ご自宅に発送予定です。それ以外の人についても順次発送します。詳しくはホームページをご覧ください。対象の人で早く接種を希望する人は母子健康手帳を持って健康推進課までお越しください。

詳しくは厚生労働省ホームページで「子宮頸がんワクチン」で検索  
または QRコードからご確認ください。

